

かすが

- P02 風水害に備える
- P04 消費生活の現状
- P05 春日市の財政状況
- P08 市からのお知らせ
- P13 情報ひろば
- P22 あそぼ～児童センター
- P23 星の館／お誕生日おめでとう

今号の表紙

上散田池(岡本地区)の水辺に咲き誇るキバナショウブ(5月7日撮影)。花言葉は「明るい笑顔」。

水辺に揺れる鮮やかな黄色の花々を眺めていると、思わず顔もほころびます。

風水害に備える

6月から9月にかけては、台風や梅雨など風水害の被害を受けやすい期間です。

市内でも、平成22年7月の豪雨で、建物浸水や崖崩れ、道路冠水による被害が発生しました。

市は、過去に浸水した地区とその周辺を現地確認し、浸水が予想される最大区域を表示した「春日市浸水ハザードマップ」を作成し、災害に備えるよう呼び掛けています。

日頃から、災害に対する心構えを持ち、対策を取っておきましょう。

備えましょう

☑チェックを付けて確認！

問い合わせ先
道路防災課消防防災担当
☎(584)1111
F(584)1143

日頃の準備

□市が配布した「春日市防災ガイドブック」で災害対策（風水害・地震）について確認する。

□自主防災組織が行う防災訓練に参加して、防災に対する技術や知識を得る。また、地域の取り組みを知っておく。

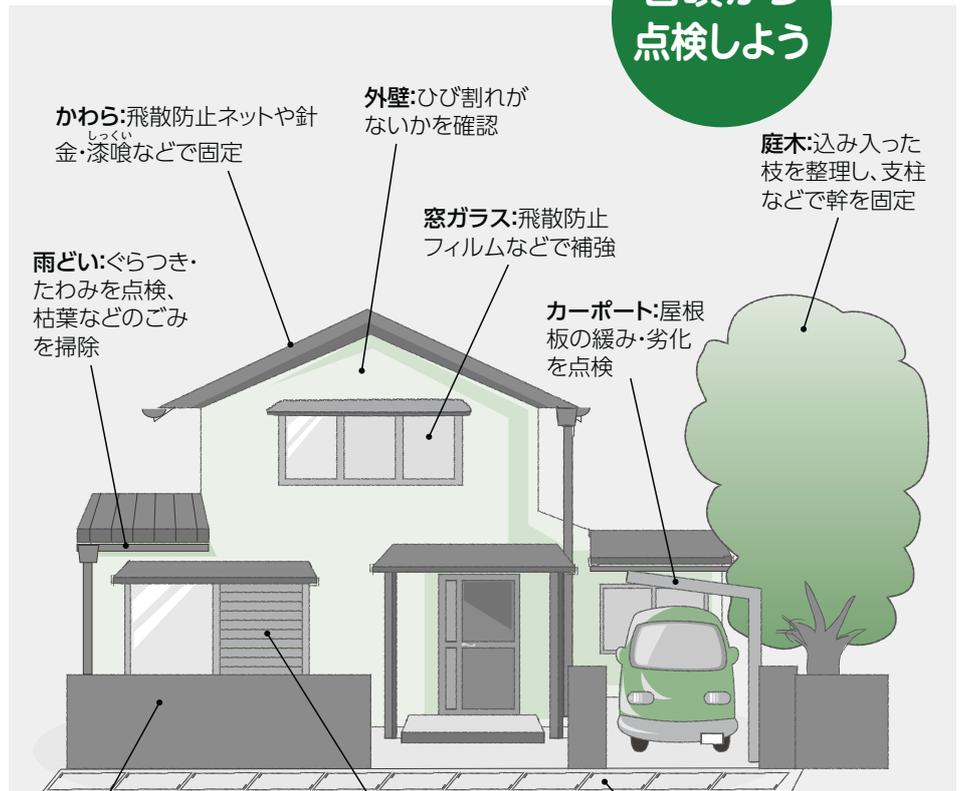
□避難所の位置（居住地区の

公民館・小学校・中学校など）や経路、水路や崖などの危険な場所の確認を行う。

□懐中電灯、携帯ラジオ、電池の予備、救急用品、衣類、非常食、飲料水、現金などの非常時持ち出し品を準備しておく。

□家屋や塀などを点検し、危険な箇所があれば補修する。

日頃から点検しよう



かわら: 飛散防止ネットや針金・漆喰などで固定

外壁: ひび割れがないかを確認

庭木: 込み入った枝を整理し、支柱などで幹を固定

雨どい: ぐらつき・たわみを点検、枯葉などのごみを掃除

窓ガラス: 飛散防止フィルムなどで補強

カーポート: 屋根板の緩み・劣化を点検

塀: 強風でも倒れない強度があるかを点検

雨戸: 破れ・ずれがないかを確認

側溝: 家の周りの側溝を掃除

その他: 敷地内の擁壁のひび割れや土砂が敷地外に流出しそうな箇所を補修

※大雨や台風の通過中に行うのは危険です。

大雨や台風が接近するという情報が出されるころまでには終わらせましょう。

台風や前線が接近したら

□テレビやラジオ、インターネットで情報を収集する。

□家財道具や食料品を高い場所へ移動する。

□決めておく。
□むやみに外出しない。
□河川や側溝、崖には近づかない。
□避難勧告・避難指示が出たら速やかに避難する。

避難の際は

□火の始末や戸締まりをする。
□動きやすい服装で、荷物は最小限にして背負う。

□避難中にはぐれないように、お互いの体をロープで結ぶ。

□水がたまっている所は、長い棒で安全を確かめながら進む。

□流される危険があるため、水の深さが膝近くまでであるところは渡らない。

□高齢者や子ども、障がいのある人などを優先し、お互いに助け合って避難する。

※災害情報は、市ウェブサイトでいち早く伝えます。災害対策や避難所の情報は、常時掲載しています。

URL <http://www.city.kasuga-fukuoka.jp>



自助・共助の重要性

災害が起こった場合、消防署や市役所などの公的機関も被害を受け、市民の皆さんを避難させたり助けたりするなどの公的な支援が素早くできないことがあります。

過去の災害において、約7割が自力または家族で（自助）、約2割が隣人や行人に（共助）、約1割が救助隊に（公助）救助されたという調査結果もあります。

そのため「自助・共助・公助」の重要性の割合は「7（自助）対2（共助）対1（公助）」といわれていて、災害発生直後から数日間は「自分の身は自分で守る（自助）」と「自分たち

のまちは自分たちで守る（共助）」が重要となります。

自主防災組織

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動を行う組織のことです。自主防災組織の活動を支援するため、市は防災対策指導員の派遣を行い、防災に対する技術や知識の普及、指導を行っています。

市内には35地区の自治会で自主防災組織が設立されています。

積極的に地区の自主防災組織の活動に参加し、「地域防災力」を向上させましょう。

○自主防災組織の主な活動

平常時

- ▽防災知識の普及・啓発
- ▽地域内の安全点検
- ▽防災資機材の整備
- ▽防災訓練の実施

災害時

- ▽情報の収集・伝達
- ▽初期消火活動
- ▽避難誘導
- ▽救出活動
- ▽医療救護活動
- ▽避難所の運営
- ▽給食・給水活動

ガイドブックを確認

市が配布している「浸水ハザードマップ」「防災ガイド

ブック」を参考に、家族や隣近所で災害時の対策について話し合っておきましょう。手元がない場合は道路防災課（市役所3階）で配布しています。また、ウェブ上で見ることもできます。



URL <http://www.city.kasuga-fukuoka.jp/bousai/sonae/map.html>

↑避難所地図はパソコンやスマートフォンからも確認できます。

道路冠水表示システムを設置

近年、豪雨のため一部地域で頻りに道路が冠水しています。

冠水した道路は、歩行者や車両にとって大変危険です。

市は、市民の皆さんへ冠水による危険をいち早く知らせるため、市内6カ所に道路冠水表示システムを設置しました。

大雨のとき、同システムの回転灯が点灯していたら、冠水地域を避けて通行するようにお願いします。

設置箇所 日の出町(2カ所)、須玖北、須玖南、宝町、小倉東



△冠水状況をセンサーで感知し、回転灯で注意喚起します。

白水池の水位調整

水利組合の協力の下、大雨が降りやすい7月から9月までの期間、白水池の水位を下げ、下流域の浸水被害を減らすよう取り組んでいます。



△白水池の余水吐きゲート

消費生活の現状

平成24年3月に春日市消費生活センターを開設し、1年が経ちました。センターでは、消費生活専門相談員資格を持った相談員が

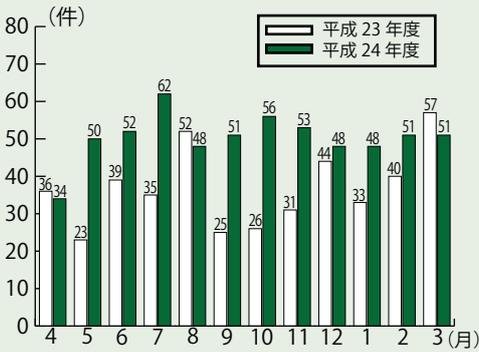
相談に応じ、商品やサービスなど消費生活に関する相談・苦情の処理、啓発および資料の収集や展示、消費者団体の育成などを行っています。



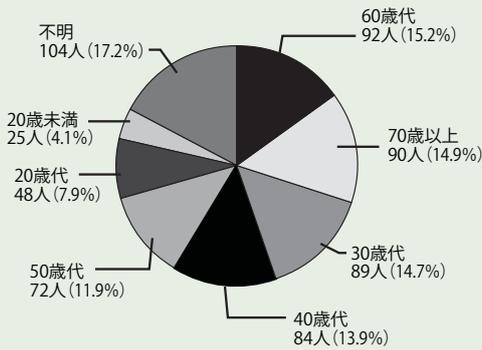
相談件数は？

相談件数は、消費生活センターの開設に伴い、前年度の441件から604件と、約4割増加しました。

■相談件数の推移



■年齢別



年齢別のグラフを見ると、一位が60歳代、二位が70歳以上と高齢者が上位を占めています。以下30歳代、40歳代と続き、高齢者だけでなく、幅広い年齢層が被害に遭っていることがわかります。

どのような相談が多いの？

販売方法別で一番多かったのは店舗購入(34・8%)で、通信販売(23・5%)、訪問販売(7・8%)と続いています。

商品内容別で一番多かったのは、出会い系サイト・悪質メールなどのインターネット関連(13・0%)、続いてフリーローン・サラ金(7・9%)、不動産貸借(5・6%)となっています。新しいサービスの出現やインターネット利用の拡大などにより、内容は複雑・多様化しています。

また、高齢者に関しては、訪問販売や電話勧誘による儲け話に関する消費者トラブルが多く、しかも「劇場型」のような手の込んだ手口で、だまされたことに気がつかない巧妙なものも増えています。少しでもおかしいと感じたら、1人で悩まず、気軽に相談してください。

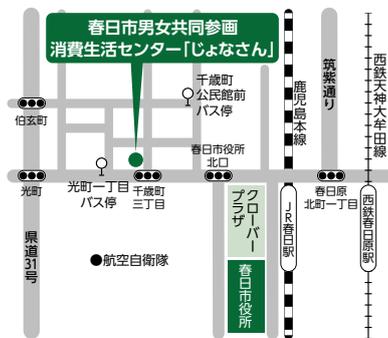
消費生活センターでは、悪質商法や架空請求の他にも多重債務相談、リコール・製品事故相談も受け付けています。

○通常の相談日時

日時 月～金曜日
午前10時～午後4時(午後0時15分から1時までを除く)

場所 男女共同参画消費生活センター「じよなさん」(光町1-73)

相談先 ☎(584)1155(☎兼用)



○弁護士による多重債務無料法律相談

対象 市内に居住している人

日時 毎月第3金曜日(祝日の場合は翌週)
午後1時～4時のうち、1人当たり30分以内

場所 同センター「じよなさん」相談室

定員 6人(申込先着順)

申込方法 電話または来所して予約する

※相談時間の有効活用のため、市消費生活相談員による事前相談があります。

問い合わせ先 人権政策課 男女共同参画消費生活担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

春日市の財政状況

全国の類似団体(※1)と財政指標を比較・分析しました

問い合わせ先 財政課 財政担当
☎(584)1111 ☒(584)1145

平成23年度の普通会計(※2)決算の全国集計結果が、国から公表されました。

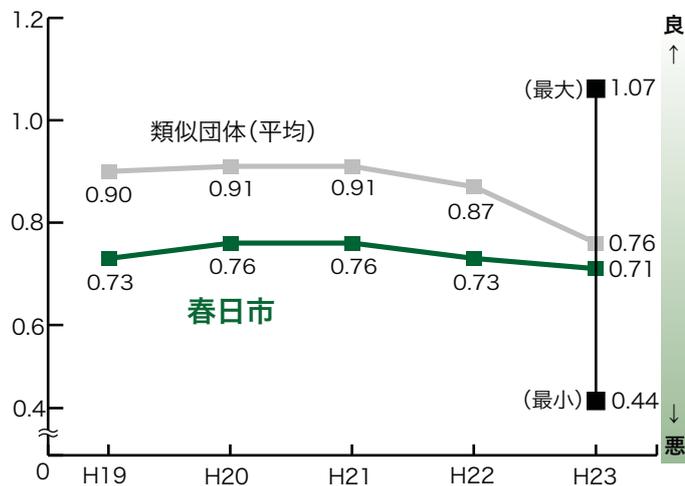
春日市の財政状況を全国の類似団体と比較すると、おおむね平均よりも健全な状態にあります。特に、人口1000人当たりの職員数は全国の市町村の中で最も少なく、人件費や物件費などの状況は類似団体の中で最も低く抑えられています。しかし、財政力指数は決して高いとは言えず、財源に余裕はありません。

以下、他団体と比較できる主要財政指標について、類似団体の平均値などと比較・分析した結果を各項目ごとにお知らせします。

春日市の基準数値

人口	10万9768人(平成24年3月31日現在)
面積	14.15km ²
歳入総額	289億3125万3000円
歳出総額	279億6387万9000円
実質収支(※3)	7億1626万6000円

■財政力指数



【類似団体内順位】 8団体中6位

【全国平均】 0.51 【福岡県平均】 0.51

春日市は住宅都市であり、大型事業所が少ないため、税収の多くを個人市民税に依存しています。また、市域が狭いため、固定資産税による税収も多くは望めません。そのため、類似団体と比較すると、相対的に財政力指数は低いと考えられます。

財政力指数 **0.71**



財政力

※財政力指数とは、地方公共団体が標準的に収入できると考えられる額(基準財政収入額)を、平均的な水準で行政を行う場合に要する経費(基準財政需要額)で割って得た数値の3年間の平均値です。一般的に、1に近い(あるいは1を超える)ほど財源に余裕があるといえます。

※1 人口および産業構造などにより全国の市町村を35のグループに分類したとき、春日市と同じグループに属する市町村のこと。人口10万人以上15万人未満、産業構造が、第2次産業・第3次産業が95%以上かつ第3次産業が65%以上の市町村で、福岡県飯塚市や東京都青梅市など、春日市を含めて合計8団体。

※2 国の決算統計上で統一的に用いられる会計区分であり、春日市では一般会計のみとなる。

※3 (歳入-歳出)一翌年度に繰り越すべき財源。



財政構造の弾力性

経常収支比率

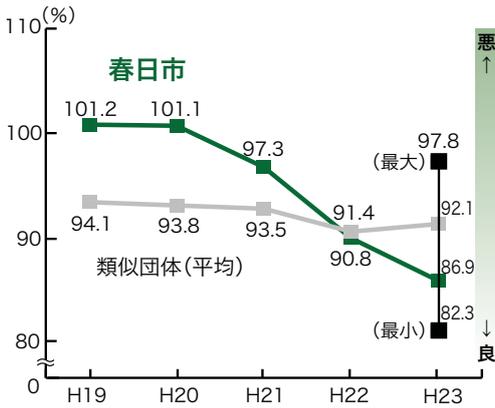
86.9%

地方交付税などの増加により、財源が増えたことに加え、人件費や公債費などの経常経費が減少したため、前年度から3.9ポイント改善しました。類似団体と比較すると、相対的に健全化が図られてきているといえます。しかし、歳入の点では国の地方交付税の財源不足を補うための市債（臨時財政対策債）が16億円を超えており、また、歳出の点では社会保障経費としての扶助費が増加してきているため、厳しい財政状況であることには変わりありません。

※経常収支比率とは、地方税や地方交付税など毎年経常的に収入がある一般財源（使いみちを特定されない財源）が、人件費や公債費などの毎年固定的に支出される経常経費にどの程度充てられているかを見る指標です。

この比率が高くなるほど、新しい事業に充てることができる一般財源の余裕が少なくなり、財政運営が厳しくなっているといえます。

経常収支比率



【類似団体内順位】 8団体中2位
【全国平均】 90.3 【福岡県平均】 91.2



公債費負担の状況

実質公債費比率

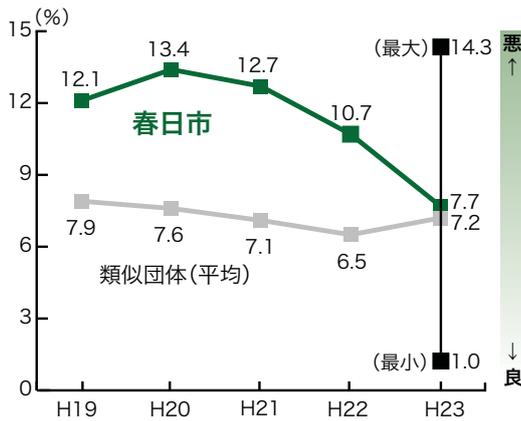
7.7%

過去のインフラ整備のための公債費（借入金金の返済）については、20年度をピークに、減少傾向にあります。しかし、類似団体と比較すると、決して良くはなく、ほぼ平均となっています。

今後も社会経済の動向を踏まえつつ、可能な限り市債の発行を抑制し、公債費負担の軽減に努める必要があります。

※「収入のうち、どのくらいの割合を借入金の返済に充てているか」を示す指標で、公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金や、一部事務組合の公債費への負担金などの公債費類似経費など、「厳密には公債費ではないが、実質的には公債費といえるもの」も含まれます。

実質公債費比率



【類似団体内順位】 8団体中5位
【全国平均】 9.9 【福岡県平均】 12.0



将来負担の状況

将来負担比率

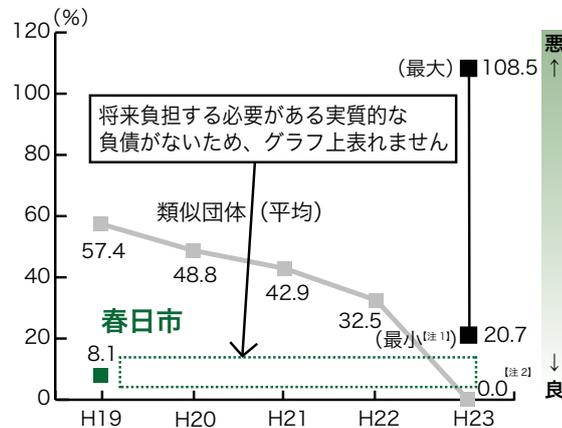
なし

市債の償還が進んでおり、市債残高はここ数年減少を続けています。この市債残高を含めた将来負担すべき額に充てられる将来の歳入が上回っている（実質的な負債がない）ため、数値には表れず健全な状態であるといえます。

※将来負担比率とは、地方公共団体が将来負担する必要がある実質的な負債額が、その団体の財政の大きさ（標準財政規模）に占める割合で、それらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

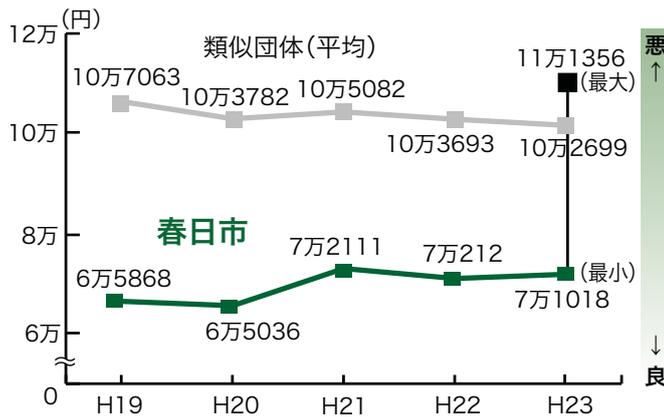
【注1】 最小値は、将来負担がない（収入が上回る）団体を除いて、最小のものを表示。
【注2】 平均値は、将来負担がない団体を含んでおり、マイナスとなるため0.0%と表示。

将来負担比率



【類似団体内順位】 8団体中1位
【全国平均】 69.2 【福岡県平均】 103.8

■人口1人当たり人件費・物件費等決算額



【類似団体内順位】 8団体内1位

【全国平均】 11万9477円 【福岡県平均】 11万48円

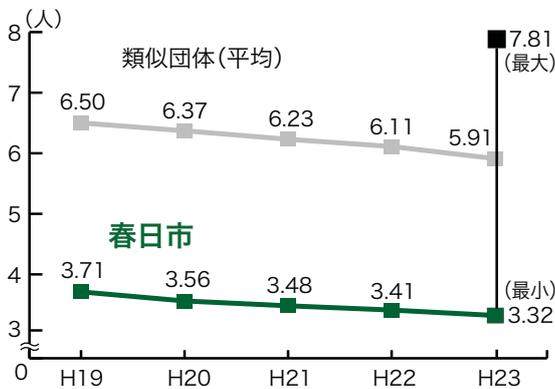
以前から市の業務の民間委託や広域処理を進めているため、類似団体と比較しても最も低い数値に抑えられています。

人口1人当たり人件費・物件費などの決算額
7万1018円



人件費・物件費などの状況

■人口1000人当たり職員数



【類似団体内順位】 8団体内1位

【全国平均】 7.17 【福岡県平均】 5.96

職員数については、事務事業の民間委託や指定管理者制度の積極的な導入により、定数の抑制を図っており、類似団体のみならず全国の市町村の中で最も低い数値となっています。

人口1000人当たり職員数
3.32人



定員管理の状況

■ラスパイレース指数



【類似団体内順位】 8団体内5位

【全国市平均】 106.9 【全国町村平均】 103.3

※ラスパイレース指数とは、地方公務員の給与水準を表すものとして一般に用いられている、国家公務員行政職員の俸給を基準(100.0)とする地方公務員一般行政職員の給与水準を示す指数です。

平成18年度に国家公務員に準じた給与構造改革を行い、職員年齢構成などの違いを除けば、ほぼ国と同水準で推移してきました。しかし、平成24年4月から国が2年間の給与減額支給措置を実施したため、本市が国の水準を大きく上回ることとなりました。

ラスパイレース指数
109.4



給与水準(国との比較)

引き続き可能な限り市債の発行を抑制し、また自主財源の確保や事務事業の一層の見直しも行いながら、今後も健全な財政運営に努めます。

平成25年度児童手当・特例給付現況届

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

児童手当

児童手当を受けている人は毎年6月に現況届を提出しなければなりません。

この届けは、その年の6月1日における状況を把握し、児童手当を引き続き受ける要件を満たすかどうかを確認するためのものです。

この届けの提出がないと、6月分以降の手当が受けられませんので注意してください。

対象者には6月7日(金)に現況届通知書を郵送しますので、郵送するか直接窓口で提出してください。届かない場合は問い合わせてください。

受付日時 6月10日(月)～28日(金)(窓口は平日のみ)
午前9時～午後5時

受付場所 市役所2階205会議室

※窓口での受け付けは混雑が予想されるため、できる限り郵送してください。なお、ファックス、Eメールでは受け付けることができません。

必要書類

▽平成25年度児童手当・特例給付現況届

▽健康保険証の写し(受給者と児童全員分)

※春日市国民健康保険に加入している場合は不要です。

※児童とは、監護・養育する児童であって、18歳に達して最初の3月31日までの子どもをいいます。

▽平成25年度所得証明書(控除額の記載があるもの)

※平成25年1月1日現在、春日市に住民票がある人は原則として不要です。

※受給者が配偶者控除を受けていない場合は、配偶者の所得証明書も必要です。

▽児童と別居している人は、別居監護・養育申立書および児童の世帯の住民票謄本(本籍・続柄の記載があるもの)
※その他、必要な書類がある人は、個別に連絡します。

国民健康保険税納税通知書を送ります

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

■平成25年度春日市国民健康保険税率

① 医療給付費分	所得割	6.9%
	均等割(1人当たり)	2万5000円
	平等割(1世帯当たり)	2万5000円
	課税限度額	51万円
② 後期高齢者支援金分	所得割	1.7%
	均等割(1人当たり)	6500円
	平等割(1世帯当たり)	6500円
	課税限度額	14万円
③ 介護納付金分	所得割	1.4%
	均等割(1人当たり)	1万1000円
	課税限度額	12万円
年間国民健康保険税=①医療給付費分+②後期高齢者支援金分+③介護納付金分		

国民健康保険(国保)

加入世帯に対して、平成25年度の国民健康保険税納税通知書を6月中旬に送ります。

○国保税の計算

国保税は、加入者の人数とその前年中の所得で計算します。40歳以上65歳未満の加入者(介護保険第2号被保険者)については、介護納付金が増算されます。詳しい計算方法については、今年度の納税通知書を見てください。

○納税義務者と申告

国保税の納税義務者は世帯主です。世帯主

が国保に加入していない場合でも、世帯に加入者がいれば、納税義務者は世帯主(擬制世帯主)になります。ただし、一定の条件を満たせば、届け出により加入者を納税義務者に変更できます。

なお、国保加入者は、所得の有無にかかわらず、全員前年中の所得を申告する必要があります。

ただし、扶養親族として家族の申告書に記載がある人、収入の種類が老齢年金のみの人、申告の必要がありません。

平成25年度 検定教科書展示会

文部科学省の検定を受け、現在、筑紫地区の小・中学校で使用されている教科書の展示会を行います。自由に閲覧してください。

日時 6月14日(金)～7月9日(火)

午前10時～午後6時

※月曜日、6月24日(月)～7月3日(水)を除きます。

場所 太宰府市民図書館(太宰府市観世音寺1-3-1)

問い合わせ先 太宰府市教育委員会

☎(921)2121 ㊟(921)3667

温水プールの営業時間変更

スポーツ課 スポーツ担当 ☎(571)3234 ㊟(585)1634

6月16日(日)に、市民スポーツセンター温水プールで春日市水泳大会を行います。
これに伴い、大会当日の営業時間を次のとおり変更します。ご理解、ご協力をお願いします。
変更日時 6月16日(日)
午後3時から(予定)
※水泳大会の後片付け終了後に営業を開始します。



県営住宅入居者募集

県内にある県営住宅の入居者を抽選方式で募集します。申込手数料は不要です。

申込期間 6月3日(月)～11日(火)

募集する住宅 県内にある県営住宅

※詳しくは募集案内書を見てください。

募集案内書配布場所

▷管財課(春日市役所5階)

▷いきいきプラザ(昇町1-120)

※申込期間中のみ設置して、数量がなくなり次第配布を終了します。

申込・問い合わせ先 県住宅供給公社県営

住宅管理部管理課

☎(781)8029 ㊟(722)1181

出前トーク「市長と語る」6月の日程

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1145

よりよい春日のまちづくりを目指すため、井上市長が各地区公民館に出向き、市民の皆さんと意見交換を行います。気軽に参加してください。
日時・会場
▽6月26日(水) 白水池公民館
午後7時～8時30分
▽6月27日(木) 春日原南公民館
午後7時30分～9時
○日程を変更します
出前トークの日程を一部変更します。時間の変更はありません。
▽7月12日(金) 松ヶ丘公民館
※7月10日(水)から変更。

第37回 春日奴国あんどん祭り ～あんどんをともしてふるさとをしのぶ～

今年も「春日奴国あんどん祭り」を開催します。祭りの開催に当たっては、多くの市民や企業の皆様のご支援とボランティアの力が重要です。皆様のご協力をお願いします。

ボランティアの登録は常時受け付けています。みんなの力で市民祭りを盛り上げましょう。

期日 10月26日(土)・27日(日)(予定)

会場 県営春日公園(原町3-1-4)

※飲酒運転防止のため、会場には駐車場を設置していません。

主な開催イベントと場所

▷カスケード広場 オープニングセレモニー、あんどん

点灯、イルミネーションと光のショー、オカリナ演奏、市民ライブなど

▷展示広場 手作りあんどんのアート展、市内小中学校の児童生徒・幼稚園児などのあんどん展

▷こども広場 商工物産展、市民舞台芸能、かすがYOSAKOIステージ

※こども広場は10月27日(日)のみ行います。

問い合わせ先 春日市民祭り振興会

(伯玄町2-24春日市商工会内)

☎(581)1407 ㊟(575)0702

㊟ <http://www.andonmatsuri.com/>



児童厚生員(臨時職員)募集

子育て支援課 児童担当 ☎(573)2431 ☎(584)7739

夏

休み期間中に児童(主に小学生)と遊ぶ職員を募集します。

業務内容 来館児童(0~18歳)への「遊び」の提供、行事の運営、保護者への子育て支援など

対象 18歳以上(高校生を除く)で児童と一緒に遊ぶ体力がある人

任用期間 7月19日(金)~8月31日(土)

勤務日数 週5日(原則として土・日曜日は勤務、週休日は月曜日と他1日)

勤務時間 午前9時30分~午後6時(途中45分の休憩あり)

勤務場所 須玖児童センター(須玖南2-1-20)

報酬 日額6100円(有給休暇・雇用保険あり、社会保険・交通費・賞与支給なし)

募集人員 1人

選考方法 面接(6月22日(土))

応募方法 6月14日(金)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 子育て支援課児童担当
(〒816-0863 須玖南2-1-20 須玖児童センター内)

毎

年、市は、さまざまな分野で市に貢献した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰の対象と思われる人や団体をぜひ推薦してください。受賞者は、表彰審査委員会で審査の上決定します。

表彰式は11月3日(日)に行います。

表彰区分・対象

▽市民功労表彰

地域の振興や市政の発展、市民生活の向上などに寄与し、功績があった人や団体

▽市民活動表彰

ボランティアや善行などの活動で功績があった人や団体

▽市民文化賞

学術や芸術、文化活動で活躍した人や団体

▽市民スポーツ賞

スポーツ活動で全国的に活躍した人や団体(全国大会3位以上など)

推薦書・要領配布場所

▽総務課(市役所5階)

▽いきいきプラザ(昇町1-1-20)

▽社会教育課(大谷6-24ふれあい文化センター旧館内)

▽市民スポーツセンター(大谷6-28)

▽奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

※推薦書、要領は市ウェブサイトに掲載しています。詳しくは推薦要領を見てください。

推薦期限 6月28日(金)

市

は、「市報かすが」を身近で魅力ある広報紙とするために、地域での取材活動や市報のモニター活動に従事する「広報レポーター」を設置しています。

この広報レポーター活動に熱意を持って取り組んでもらえる人を募集します。

対象 次の条件をすべて満たす人

▽広報活動に関心があり、意欲的に取り組むことができる

▽デジタルカメラ(コンパクト可)を持っていて、基本操作ができる

活動内容

▽地域、学校、団体、サークルでの活動など市内の出来事やニュースを取材し、レポートを投稿する

▽「市報かすが」への意見、感想を月2回(1日号・15日号)提出する(モニター活動)

任期 7月1日~平成26年6月30日(1年ごとの更新あり)

募集人員 若干名

選考方法 書類選考

申込方法 6月14日(金)までに、所定の申込書を直接窓口へ提出する(郵送・ファックス不可)

※申込書は、情報政策課情報公開広報担当窓口または市ウェブサイトから入手できます。なお、提出書類は返却できません。

応募先 情報政策課情報公開広報担当(市役所2階)

広報レポーターを募集します

情報政策課 情報公開広報担当 ☎(584)1111 ☎(584)1142

「6月は食育月間」食育標語を募集

健康課 保健指導担当 ☎(501)1134 ☎(501)0051

6月の食育月間に合わせ、食育の大切さを普及啓発するため、食育に関する標語を募集します。

対象 市内に居住している人または、通勤・通学している人

募集内容

▽「食育」として、食卓の囲らん、楽しい食事や規則正しい食生活、栄養のバランスに関すること

▽食を大切にする気持ち、生命(いのち)、生産者や食事を作ってくれた人への感謝の気持ちなどを簡潔に言い表したものを

応募条件 応募用紙1枚につき1点(複数応募可)

※応募作品は、未発表の自分で作った作品に限ります。

応募方法 6月3日(月)～9月10日(火)(当日消印有効)に必要な事項を記入した応募用紙を郵送、ファックス、Eメールのいずれかで提出する

※応募用紙はいきいきプラザにあります。また市

ウェブサイトからも入手できます。

審査・発表

▽春日市長賞(小学生、中学生、一般の部各1点)

▽食生活改善推進会長賞(小学生、中学生、一般の部各1点)

※採用者には、賞状・記念品を贈呈します。

※発表は採用者本人に直接通知するほか、いきいきプラザのウェブサイトなどに掲載し、「食育」の推進に幅広く活用します。

※応募作品は返却しません。また採用された作品の著作権その他一切の権利は、春日市に帰属するものとします。

申込先 健康課保健指導担当(〒816-0851 昇町1-120いきいきプラザ内)

お問い合わせ

kenkou@city.kasuga.

fukuoka.jp



住宅用火災警報器を設置していますか

毎年、全国で1000人以上の命を奪っている住宅火災から皆さんの命を守るために、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化(アパートなどで自動火災放置設備などが設置されている場合は免除)されています。

住宅火災による死者を減らすためには、火災の発生を早く知らせることが最も大切です。皆さん設置しましょう。

○消防職員による戸別訪問実施中

住宅用火災警報器の設置を促進するため、消防署員が管内(春日市、大野城市、那珂川町)の戸建住宅を訪問し、設置の必要性やその効果、取り付け位置などを説明します。

なお、署員は制服、制帽姿で訪問します(写真参照)。



△夏季服装

○住宅用火災警報器とは

煙や熱にいち早く反応し、警報ブザーや音声で火災の発生を知らせる装置です。

○警報が鳴ったときの正しい対処・維持管理方法

▷警報音が鳴り、火事を見つけたら、周りに大声で知らせ、119番通報し、避難する

- ▷火事でない時は室内を換気し、警報音を停止する
※殺虫剤、ホコリや小さな虫、調理時に発生する煙、湯気などで誤作動する場合があります。
- ▷電池切れの場合は電池を新しいものに交換する(電池寿命10年タイプの警報器は本体ごと交換する)
- ▷定期的に警報器のボタンを押すかひもを引き、作動確認をする
- ▷汚れた時は家庭用中性洗剤を浸して十分に絞った布で軽く拭き取る(ベンジンなどの有機溶剤の使用や水洗いは絶対にしない)

○悪質訪問販売に注意

義務化に伴い、全国で悪質な訪問販売が発生しています。消防職員が訪問販売を行ったり、罰金を取りに行ったりすることはありません。また、消防署が特定の業者に販売を依頼することはありません。不審に思ったら、消防署や市消費生活センターに問い合わせてください。

問い合わせ先

- ▷市消費生活センター
☎(584)1155(☎兼用)
- ▷春日・大野城・那珂川消防本部 予防課指導係
☎(584)1195 ☎(584)1200

郵便等による不在者投票

選挙管理委員会事務局 選挙担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

重

度の障がいなどのために投票所へ行くことが困難な人は、郵便などによる不在者投票ができます。

利用する場合は、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。事前に選挙管理委員会に申請してください。

対象

○身体障害者手帳の所持者で次のいずれかに該当する人

▽両下肢、体幹または移動機能障害

1級または2級

▽心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫または肝臓機能障害

1級から3級

○戦傷病者手帳の所持者で次のいずれかに該当する人

▽両下肢、体幹の障がい

特別項症から第2項症

▽心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障がい

特別項症から第3項症

○介護保険の要介護状態区分が要介護5の人

代理記載制度

前記の対象者で次に該当する人は、あらかじめ届け出た代理記載人に投票用紙に記載してもらうことができます。

▷身体障害者手帳の所持者で、上肢または視覚障害1級の人

▷戦傷病者手帳の所持者で、上肢または視覚の障がいがある特別項症から第2項症の人

地域密着型サービス事業所を整備する法人の公募

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

市

は、「春日市高齢者福祉計画2012・第5期介護保険事業計画」に基づき、平成25年度中に地域密着型サービス事業所を整備する法人を公募します。詳しくは市ウェブサイトで確認してください。

また、この公募に係る補助金の有無および詳細については、問い合わせてください。

募集内容 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を設置する拠点1カ所

応募方法 6月3日(月)～8月30日(金)に提出

様式を直接高齢課窓口まで持参する

※公募要領、提出様式は高齢課窓口(市役所1階)または市ウェブサイトから入手できます。

※収入額は、所得額に対してのおおよその目安であり、実際に適用されるのは「所得額」です。

こども医療の受給資格の更新

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

こ

ども医療(3歳以上)の受給資格更新を行います。現在受給中の人には6月上旬に案内を郵送しますので、更新の申請をしてください。申請がない場合は9月30日(月)で受給資格がなくなりますので注意してください。なお、6月20日(木)までに届かない場合は連絡してください。

また、現在、所得制限によりこども医療の受給資格がない人も、平成25年度(平成24年中)の所得額と扶養人数によっては10月以降、受給資格の認定ができることがあります。

次の表により該当すると思われる人は、申請書類を送りますので連絡してください。

申請期限 6月28日(金)

申請先 国保年金課医療担当(市役所1階)

■所得制限限度額一覧

扶養親族などの数	0人	1人	2人	3人	4人
所得額	622	660	698	736	774
収入額の目安	833	876	918	960	1002

(単位：万円)

※扶養親族などの数が2人以上の場合の限度額は、1人につき38万円(扶養親族などが老人控除対象配偶者または老人扶養親族であるときは44万円)を加算した額になります。

※収入額は、所得額に対してのおおよその目安であり、実際に適用されるのは「所得額」です。

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

最近、本を読んでいますか
パパママの読書タイム

子育て中の保護者が、図書館でゆつくりと本を選び、読書できるように「ファミリー・サポート・センター」が「のまかせて会員」が子どもを預かります。ゆつくりと図書館を楽しんでみませんか。

対象 生後3カ月(首が座った子ども)〜未就学児とその保護者

日時 6月18日(火)
午前10時30分〜正午

※次回は9月に行います。

場所 市民図書館(大谷6-24)
託児場所 ふれあい文化センター

費用 旧館集会所A(大谷6-24)
子ども1人500円

定員 5組(申込先着順)

申込方法 6月4日(火)〜11日(火)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで保護者と子ども

もの名前・生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター

☎(584)1010

☎(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

ナギの木苑

6月の催しもの

ナギの木苑は、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりの機会を設ける場として、毎月さまざまな催し物を開催しています。皆さん、誘い合って来てください。

○バンパーゲーム大会

バンパーゲームは、ビリヤードよりも手軽で誰でも楽しめるスポーツです。初心者には、経験者が教えます。

日時 6月28日(金)

午前11時〜午後1時

定員 24人(申込先着順)

申込方法 6月11日(火)までに電話か窓口で申し込む

○健康体操教室

演歌や歌謡曲などに合わせ、楽しく体操します。申し込みは不要です。

日時 6月20日(水)

午後1時30分〜2時30分

場所 老人福祉センターナギの木苑(倉見ヶ丘1-7)

※施設利用は、入場料が必要です。
問い合わせ先 ナギの木苑

☎(595)0513(☎兼用)

スポーツ

募集します

親子水泳教室

親子で水泳を楽しみませんか。

対象 市内に居住する小学生と保護者

日時 7月7日(日)・14日(日)

午前11時〜午後1時

場所 市温水プール(大谷6-28)

受講料 無料(プール使用料のみ個人負担)

定員 20人

申込方法 6月30日(日)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市水泳連盟 初井

☎(574)0235(☎兼用)

参加者募集
子どもエンジョイエクササイズ

プールサイドを利用して、子ども向けにアレンジしたエアロビクスやボクササイズを行います。運動が苦手な人も楽しんで身体を動かせる教室です。ぜひ参加してみませんか。

日時 6月12日(水)以降、毎週水曜日

午後5時〜6時

対象 幼児〜小学生

参加者募集
第20回春日オープンバドミントン大会

近隣地域のチームと対戦してみませんか。

対象 大学生以上の市民および市内に通勤・通学している人、大学生以上で市バドミントン協会または近隣地域のバドミントン協会の会員

日時 7月21日(日)

午前9時15分〜午後6時(受付/午前9時〜)

場所 市民スポーツセンター2階 競技場(大谷6-28)

種目 △男子ダブルス(A・B・C級)
△女子ダブルス(A・B・C級)
▽混合ダブルス(A・B・C級)

参加料 1人1種目1200円

場所 市温水プール(大谷6-28)

※無料体験会を6月5日(水)午後5時から行います。

参加費 1回800円(4回分チケット2000円)

申込・問い合わせ先 ザオバ九州(温水プール指定管理者)

☎(915)3500

☎(915)1005

参加者募集

第20回春日オープンバドミントン大会

近隣地域のチームと対戦してみませんか。

対象 大学生以上の市民および市内に通勤・通学している人、大学生以上で市バドミントン協会または近隣地域のバドミントン協会の会員

日時 7月21日(日)

午前9時15分〜午後6時(受付/午前9時〜)

場所 市民スポーツセンター2階 競技場(大谷6-28)

種目 △男子ダブルス(A・B・C級)
△女子ダブルス(A・B・C級)
▽混合ダブルス(A・B・C級)

参加料 1人1種目1200円

参加者募集
ひまわり会
パーキンソン病交流会

パーキンソン病患者や家族同士の交流会です。費用は無料です。

日時 6月18日(火)、10月22日(火)

午後2時〜3時30分

場所 筑紫総合庁舎(大野城市 白木原3-15-25)

内容 情報交換、パーキンソン体操など

定員 50人

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課

☎(513)5583

☎(573)3100(難病ホットライン)

☎(513)5598



健康

☎(593)8753(☎兼用)

1-730)

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 塩崎紀子

(〒816-0874大和町5-1)

☎(513)5598

☎(573)3100(難病ホットライン)

☎(513)5598

☎(513)5583

☎(573)3100(難病ホットライン)

☎(513)5598

運動ボランティア 春日市ヘルスリーダー募集

ウォーキングなどの運動ボランティアを行うヘルスリーダーを養成する講座です。

歩く事が好きな人や、ウォーキングに興味がある人など、市のヘルスリーダーになって活動してみませんか。

活動内容

▽いきいきプラザや地区公民館での健康ウォーク、ウォーキング大会の指導・補助

▽定例会への参加

お楽しみウォーキングやバス研修などメンバー同士の交流、情報交換

日時 6月19日(水)

午前10時～正午

場所 いきいきプラザ3階視聴覚室(昇町1-120)

講座内容 正しい歩き方・靴の選び方・ストレッチ体操実技など

申込方法 6月18日(火)までに電話で住所、氏名、生年月日、電話番号を伝える

お問い合わせ先 健康課保健指導担当
☎(501)1134
☎(501)0051



高齢者のための 運動教室

高齢者を対象とした介護予防のための運動教室です。自分の体力に合った教室を選んで、楽しく無理なく運動を始めませんか。

○古希元気塾

対象 70歳以上の市民で、膝・腰の痛みや体力低下が気になる人

日時 7月5日～9月27日の毎週金曜日(8月16日を除く計12回)

内容 午前10時～11時30分
転倒予防のための筋力トレーニングやバランス運動、柔軟体操など

定員 25人

○七〇元気塾

対象・内容 古希元気塾と同じ

日時 7月3日～9月25日の毎週水曜日(8月14日を除く計12回)

定員 25人

○にっこりスタジオ

対象 65歳以上の市民

日時 7月1日～9月30日の毎週月曜日(祝日、8月12日を除く計10回)

内容 午前10時～11時30分
体力向上のためのリズム体操、骨盤体操、筋力トレーニングなど

定員 50人



○いきいきスタジオ

対象 65歳以上の市民

日時 7月3日～9月25日の毎週水曜日(8月14日を除く計12回)

内容 午前10時～11時30分
ボールなどの運動用具を利用し、持久力、筋力の向上を行う運動

定員 30人

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

利用料 1回250円

申込方法 6月3日(月)～14日(金)に電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※先着順で、新規の人を優先します。

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162
☎(501)0051

いきいきルーム スクールレッスン

7月から始まる、いきいきルームスクールレッスンの参加者を募集します。関心があるレッスンに参加して、気持ちの良い汗を流しませんか。

各レッスンの前または後に、いきいきルームでのトレーニングを1時間まで行うことができます。

○リラククス気功

日時 7月1日～9月30日の毎週月曜日(祝日、8月12日を除く計10回)

内容 午前10時～10時45分
呼吸法を取り入れたゆっくりとした体操で、ストレス解消・体質改善に効果的な運動

○リズムミックス

日時 7月1日～9月30日の毎週月曜日(祝日、8月12日を除く計10回)

内容 エアロビクスやステップ運動などの有酸素運動に、筋力トレーニングを併せたプログラム

○ヨーガ

日時 7月2日～9月24日の毎週火曜日(8月13日を除く計12回)

内容 午前10時30分～11時15分
呼吸法を行いながらポーズを取り、柔軟性と全身調整を目指す運動

○姿勢改善

日時 7月11日～9月26日の毎週木曜日(8月15日を除く計11回)

内容 午前10時～10時45分
ストレッチ・ピラティス・骨盤矯正体操などを組み合わせた運動

○ピラティス

日時 7月5日～9月27日の毎週金曜日(8月16日を除く計12回)

内容 午前10時～10時45分
骨盤周囲の深部の筋力を強化し、姿勢改善やバランス向上を目指す運動

対象 20歳以上の市民

利用料 1回350円

定員 各25人(リズムミックスは40人)

※先着順で新規登録者を優先します。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

申込方法 6月1日(土)～14日(金)に電話で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162
☎(501)0051



筑紫歯科医師会 食と健口づくりフェスタ2013

歯と口の健康週間事業の一環として「歯を守る集い 食と健口づくりフェスタ2013」を開催します。

今年のテーマは「歯は大切な資産」です。

入場は無料です。ぜひ来場してください。

日時 6月9日(日)
午前9時～午後1時

場所 (受付/午後0時30分まで)
太宰府市中央公民館(太宰府市観世音寺1-3-1)

実施内容

▽なんでも健康相談コーナー(生活習慣病、薬、禁煙、歯科、歯科矯正相談など)

▽歯科技工士さんに手形を作ってもらおう(小学生まで・100個限定)

▽歯周病大丈夫?唾液も調べてみよう!

▽年齢別歯磨きコーナー

▽健康クイズコーナー

▽歯・口の健康についての図画ポスターおよび標語の展示と表彰

▽ちびっ子薬剤師体験

▽かみかみセンサーを使った食育体験および「かみかみ献立」の紹介

▽自分で指の模型を作ってみよう(先着30人)

問い合わせ先 筑紫歯科医師会
☎(572)8211
☎(572)6242

参加者募集 体力測定をしませんか

一人一人の体力レベルに合わせて運動プログラムを作り、効果的な運動方法を教えます。

体組成分析や血管年齢の測定なども行いますので、特に運動初心者や体力に自信がない高齢者は、積極的に参加してください。

対象 20歳以上の市民

日時 6月15日(日)
午前9時30分～正午、午後1時～3時(1人当たり約1時間程度)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容
▽体力測定(握力、柔軟性測定、バランス力など)

▽体成分分析測定・血管年齢測定(筋肉量や動脈硬化度などの測定)

▽体のゆがみチェック

▽持久力測定(負荷をかけながらエアロバイクを漕ぐ体力レベルの測定)

※持久力測定は、都合の良い日時を予約して別日に実施します。

▽結果説明・運動プログラム作成
参加費 500円
定員 80人

持ってくるもの 上靴、運動しやすい服装、水筒、タオル

申込方法 6月14日(金)までに、電話で住所、氏名、年齢、電話番号、受付希望時間を伝える

申込・問い合わせ先 いきいきルーム(いきいきプラザ内)

☎(501)1162
☎(501)0051

福祉

地域交流事業「サンサンひろば」参加者募集

「障がいのある人もない人も、交流活動を通じてお互いを分かり合える」というつながりを目指した集まりです。一緒にすてきな思い出をつくりましょう。

夏休みだけでなく、クリスマス会も計画しています。

対象・定員(申込多数の場合抽選)

▽市内に居住する6～18歳(学齢期)で障がいのある人 20人

▽市内に居住する6～18歳(学齢期)の人 20人

▽16歳以上で、できるだけ全日程に参加できるボランティア 40人

日時 8月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)・31日(土)、12月14日(土)

午前10時～午後3時
※7月28日(日)に、参加者説明会(午

後1時～2時30分)とボランティア研修会(午後1時～5時30分)を行います。

場所 市社会福祉センター(昇町3-10-1)、いきいきプラザ(昇町1-12-0)、北九州市立子ども館(北九州市八幡西区黒崎3-15-3)など

内容 バスハイフ、レクリエーション、水遊び、クッキングなど

参加費 1日1000円

申込方法 6月28日(金)午後5時までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、学校名・学年、障がいの有無を伝える募集しています。

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会地域福祉課(昇町3-10-1)
☎(581)7225
☎(581)7258
✉kasuga_volo@aioros.ocn.ne.jp



ぶどうの庭
春日まちづくり支援センター
春日市須玖北5-1-55
☎(580)9900 ☎(580)9900
http://budouniwa.com

ぶどうの庭は、まちづくり支援を目的とした市民運営の施設です。市民の公益的なまちづくり活動を支援します。

主な活動支援
▽会報やチラシの製作

▽輪転機やコピーが安価で使え、チラシの製作の手伝いもできます。

▽会議や活動のための場所提供

▽70人まで入る部屋や広々とした庭が安価で使えます。

▽市民団体とのイベント開催があります。

今月の主なイベント

詳細は電話かウェブサイトを確認してください。

■旬菜を使った夏バテを防ぐ男の料理教室(6月9日(日)午前10時～午後2時 1500円)

■ベランダで自家製ハーブティを作る講座(6月8日(土)午後3時～4時30分 1000円)

■自由遊び広場(6月8日(土)午後1時～3時 1000円)

■アロマヨガ(毎週水曜日午前11時30分～午後0時30分 1回800円 ※無料体験あり)

春日市献血推進協議会 400ml全血献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。献血へのご理解とご協力をお願いします。

なお、年齢や体重など献血には一定の基準があります。詳しくは問い合わせてください。

日時・場所

▽6月18日(火)

午前9時30分～11時30分
須玖小学校体育館(須玖南2-71)

▽6月20日(木)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時
春日西小学校体育館(下白水南4-1-3-4)

▽6月21日(金)

午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～4時
日の出小学校体育館(日の出町3-1-1-10)

▽6月27日(木)

午前9時30分～11時30分
春日野小学校多目的ホール(春日公園4-1-1-1)

▽6月27日(木)

午後1時30分～4時
春日東小学校体育館(若葉台東1-1-51)

▽7月4日(木)

午前9時30分～11時30分

天神山小学校体育館(天神山6-39)
▽7月4日(木)
午後1時30分～4時
春日南小学校体育館(春日8-100)

持っているもの 献血カード(手帳)

※持っている人は、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉計画課内)

☎(584)11111
☎(584)11142

利用しませんか ボランティアルーム

さすがボランティアセンターは、市内でボランティア活動をしている個人や団体などに無料でボランティアルームを貸しています。活動、会議など、気軽に利用してください。

用紙などを持ち込んだりのコピー機、印刷機、紙折機の使用もできます。

利用日時 月～土曜日(祝日、12月29日～1月3日は休み)

午前8時30分～午後5時
場所 社会福祉センター1階ボランティアルーム1・2(昇町3-1-10-1)

申込方法 電話、ファックス、Eメール、同センターの窓口

のいずれかで個人・団体名(代表者名と連絡先)、利用希望日時、目的、人数を伝えて申し込む

※初めて利用する人は事前に申し込みが必要です。

申込みが必要。同センター

☎(501)1136
☎(581)7258

✉kasuga.vol@aios.ocn.ne.jp

ひとり親家庭の自立促進 自立支援講習会

ひとり親家庭の母、父、寡婦の自立促進のための講習会です。

対象 ひとり親家庭の母、父、寡婦で、就職や転職を希望する人

○パソコンMOSエクセル2007 検定対策講習会

日時 7月10日(水)～8月9日(金)の毎週火～金曜日(18日間)
午後6時～9時

※検定日は8月10日(土)を予定しています。

場所 クローバープラザ4階O
Aルーム(原町3-1-1-7)

受講料 1万4280円程度(検定料・テキスト代)
定員 20人(申込多数の場合書類選考、申込少数時は中止の可能性あり)

託児 1歳～未就学児(要予約)



検定日は託児なし)

申込方法 6月20日(木)必着までに、郵送かファックス

で所定の申込書を送る

○介護職員初任者研修講習会

日時 8月3日(土)～9月15日(日)の土・日曜日(14日間)

午前9時20分～午後5時20分
場所 ウイズインターンスクール薬院(福岡市中央区薬院3-3-5-4階)

受講料 3800円程度(テキスト代)

定員 15人(申込多数の場合は書類選考、申込少数の場合は中止の可能性あり)

託児 1歳～未就学児(要予約)

申込方法 7月10日(水)必着までに、郵送かファックス

で所定の申込書を送る
申込・問い合わせ先 同センター
(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ受付箱11号)

※申込書は同センター、市ごども未来課(市役所2階)または県内の保健福祉環境事務所で配布し

ています。また、ウェブサイトで
(☎ <http://fukuokakenbore.nippon.com>)からも入手できます。

相談してください ひとり親家庭就業支援

県母子家庭等就業・自立支援センターは、ひとり親家庭の母、父、寡婦を対象に、ハローワークと連携し、就業を支援する事業を行っています。支援を希望する人は、相談してください。

利用時間

▽月～金曜日(年末年始祝日を除く)
午前9時～午後5時
▽日曜日

午前9時～午後4時

場所 クローバープラザ6階(原町3-1-1-7)

問い合わせ先 同センター

☎(584)3931
☎(584)3923



環境

**残っていませんか
PCBを含んだ古い電気機器**

工場や店舗などにある古い電気機器(主に昭和30年〜47年に製造には、環境と人体に極めて有害な高濃度PCB(ポリ塩化ビフェニール)が含まれている可能性があります。

県内の高濃度PCB廃棄物の処理期限は、平成27年3月となっています。所有している電気機器にPCBが含まれていることが分かった場合は、すぐに連絡してください。

なお、対象となる電気機器や確認方法など、詳しくは県のウェブサイトで(☎<http://www.pref.tokushima.jp/c03/pcbnokakuin.htm>)を確認してください。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所
(513)5612

(513)5586

子育て

**子育て情報・仲間づくり
「かすがですくすく」参加者募集**

子育ての情報を知りたい人や保護者同士の仲間づくりがしたい人を対象に子育て情報の紹介や座談会(保護者のみ)と親子遊び(親子)を行います。

参加は無料で、託児(無料、生後3カ月以上、先着15人)もあります。

転入者、パパママ1年生、妊婦など、子育て中の人や子育て情報が知りたい人はぜひ申し込んでください。

対象 妊婦、0歳〜未就学児の保護者

日時 6月24日(月)

午前10時30分〜正午

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1120)

申込方法 6月3日(月)〜17日(月)に

電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター

(584)1010

(584)7739

☎(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

講演講座

**ちんとんしゃんで江戸体験
邦楽体験教室参加者募集**

日本の伝統文化「和楽器」の体験教室です。太鼓や三味線、笛などに挑戦してみませんか。

対象 小学5年生〜高校生

期間 6〜11月の土曜日(月2回)

時間 午後1時〜5時

※最終日11月17日(日)には発表会を行います。

場所 ふれあい文化センター旧館多目的室B(天谷6-24)など

消費生活通信

頼んだ覚えのない商品が送られてくる!?

知らない業者から「2カ月前に申し込んだ健康食品を送る」と電話があった。頼んでいないと伝えたが、「確かに注文を受けている。商品準備しているの、受け取ってもらわないと困る」と強く言われた。商品が届いたらどうすればよいか。

ひとこと助言

注文をした覚えがなければ、はっきり断りましょう。事例のように断れずに商品が送られてきても、注文していないのであればお金を払う必要はありません。また、自分に覚えがなくとも家族が注文したと思い、代引き代金を払って被害に遭うケースもあります。安易に商品を受け取らず、家族に確認しましょう。困ったときは、消費生活センターへ相談してください。



困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

【相談日】 毎週月〜金曜日
【時間】 午前10時〜午後0時15分
午後1時〜4時
【場所】 市消費生活センター(光町1-73)



参加費 500円

※プログラムや申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 本篠秀岱会

☎(593)0018(☎兼用)

男女共同参画週間 講演会

6月23日から29日までは、男女共同参画週間です。

市は、西日本新聞「コミュニケーション」哲学Ⅲ(毎週金曜日)を執筆している宮原 哲さんを招き、男女共同参画の視点からコミュニケーションを考える講演会を行います。コミュニケーションを通し

て、家庭、職場、地域などで良好な人間関係を築いていきましょう。

参加無料、託児(無料、5カ月〜未就学児)、手話通訳もあります。

日時 6月28日(金)

午後7時〜8時30分

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室

(光町1-73)

内容 家庭、職場、地域の豊かな人間関係に向けて、ぶつかり合いのコミュニケーションのすすめ

講師 宮原 哲さん(西南学院大学文学部教授)

申込方法 6月26日(水)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※託児が必要な場合は、6月14日(金)までに申し込んでください。

申込・問い合わせ先 人権政策課

男女共同参画・消費生活担当

☎(584)1201

(584)1181

**春日・大野城・那珂川消防本部
救命講習会**

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動対外式除細動器)、その他の応急処置を身につける救命講習会です。

受講は無料です。気軽に参加してください。

対象 中学生以上の春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する人

場所 同消防本部(春日2-2-1)

日時 7月14日(日)
午前9時30分～午後0時30分

定員 40人(申込先着順)
▽普通救命講習Ⅰ
eラーニング対応の実技講習会です。

※eラーニングとは、同消防本部のウェブサイトにある応急手当ウェブ講習(約60分)を個人で受講し、おおむね1カ月以内に実技を中心とした実技救命講習を受講すれば、救命講習を修了したものと認定し、修了証を交付するものです。

日時 7月21日(日)
午前9時30分～11時30分

(実技救命講習)
定員 40人(申込先着順)
申込・問い合わせ先 同消防本部
☎(584)11199
☎(584)11661

**日本赤十字社福岡県支部
乳幼児安全法短期講習**

大切な子どもの生命を守るため、万一の場合に備えて対応ができるように、乳幼児に適した一次救命処置を学びませんか。

日時 7月17日(水)
▽午前10時～正午
▽午後1時30分～3時30分

場所 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

教材費 実費300円
定員 各20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 6月19日(水)までに、往復ハガキ、ファックス、インターネットのいずれかで講習会場、日程、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、郵便番号、住所、職業、電話番号を記入し送る(往復ハガキの場合は復信表面に住所、氏名を、ファックスの場合は返信先ファックス番号を明記)

申込・問い合わせ先 同支部幼児安全法講習会申込係
☎(523)1172
☎(523)1172
区大楠3-1-1

☎(521)2552
<http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

**赤十字救急員
養成講座**

病気やけがや災害から自分自身や急病人を守り、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命手当ての知識と技術を普及することを目的として、日本赤十字社福岡県支部が、講習を開催します。

日時 7月19日(金)
午前9時～午後2時

教材費 実費1500円(保険料などを含む)
救急員養成講習
日時 7月19日(金)～21日(日)
午前9時～午後5時

※1日目のみ基礎講習後(午後2時頃)の開始です。
教材費 実費1500円(保険料などを含む)

対象 満15歳以上で講習に耐えられる体力と健康状態の人
場所 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

定員 30人(申込多数の場合抽選)
申込方法 6月10日(月)～28日(金)に、インターネット、ファックス、往復ハガキのいずれかで申し込み

※講習会場、日程、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、郵便番号、住所、職業、電話番号を記入してください(往復ハガキの場合は復信表面に住所、氏名を、ファックスの場合は返信先のファックス番号を明記)。

**精華女子短期大学
正課外講座**
日時 6月29日(土)
午前10時～午後2時

費用 2835円(材料費含む)
定員 25人(申込先着順)
申込期限 6月21日(金)
※10月、12月、平成26年2月にも別メニューで行います。詳しく

☎(523)1172
☎(521)2552
<http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>

**精華女子短期大学
正課外講座**

精華女子短期大学と市教育委員会は、春日市民の生活文化の向上を目的として、お互いに連携、協力する協定を結んでいます。
同短期大学では「開かれた学びの場」として、より実践的で分かりやすい内容の講座を開講しています。詳細については、同短期大学に問い合わせください。

日時 6月29日(土)
午前10時～午後2時

費用 2835円(材料費含む)
定員 25人(申込先着順)
申込期限 6月21日(金)
※10月、12月、平成26年2月にも別メニューで行います。詳しく

☎(523)1172
☎(521)2552
<http://www.fukuoka.jrc.or.jp/>



親子食育講座

対象 小学校高学年の親子
日時 8月7日(水)
午前10時～午後2時

費用 1050円(材料費含む)
定員 10組(申込先着順)
申込期限 7月31日(水)

クッキングセミナー「手作り食品」
対象 初心者から料理の幅を広げたい人
日時 9月28日(土)
午前11時～午後3時30分

費用 1575円(材料費含む)
定員 20人(申込先着順)
申込期限 9月20日(金)
※11月には「おもてなし料理」の講習を行います。詳しくは問い合わせください。

場所 精華女子短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込み

申込・問い合わせ先 同短期大学
☎(591)63331
☎(592)3591
✉mariko@seika.ac.jp(精華パティンエ学級)
✉fukunaga@seika.ac.jp(親子食育講座・クッキングセミナー)

くは問い合わせてください。

初心者や親子の参加も歓迎 やきもの作り教室

手びねりのやきもの作りを楽しみながら、古代の陶芸家の気分を味わってみませんか。

作った作品は、窯で焼いて後日お渡しします。

日時 7月13日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時30分～3時30分

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500g当たり300円

定員 各15人(申込先着順)

申込方法 6月13日(木)～7月12日(金)に電話、ファックス、直接

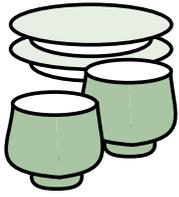
窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人またはその家族が行ってください。また、小学生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077



相談

遺言、相続、成年後見など 暮らしの悩み無料相談

行政書士が遺言、相続、成年後見、消費者トラブルなど暮らしの悩みについて無料で相談に応じます。予約は不要です。

日時・場所

▽6月8日(土) 午後1時～4時

クローバープラザ5階東棟505研修室(原町3-1-7)

▽6月12日(水)・19日(水) 午後1時～4時

市社会福祉センター4階心配ごと相談室(昇町3-1-01)

問い合わせ先 行政書士八年会事務局 高橋

☎(586)3687

☎(573)1023

**日曜街かど
無料労働相談会**

賃金未払い、解雇、職場のいじめ、セクハラといった職場での問題や悩み、疑問などにお答えします。

相談は無料、予約不要です。秘密は厳守しますので、まずは相談してください。

日時 6月9日(日)

午前10時～午後6時

※相談内容により弁護士相談も行います(午後3時～5時)。

場所 天神地下街1番街・イベン

トコーナー(福岡市中央区天神2-1-3)

内容 個別相談区画での面接相談

問い合わせ先 県労働政策課

☎(643)3587

☎(643)3588

**福岡法務局筑紫支局
無料法律相談**

同支局と筑紫人権擁護委員協議会による弁護士無料法律相談です。

日時 6月20日(木)

午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野市二丁目中央5-14-1)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 6月11日(火)午前8時30分以降に電話で予約する

※一定の収入を超えない人を対象としますので、予約の際に収入などをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881

☎(922)3342

**相談に応じます
くらし・事業なんでも相談会**

福岡専門職団体連絡協議会による、くらしや事業についての相談会です。

相談は無料です。

日時 6月8日(土)

午前10時～午後4時(受付)



は3時30分まで)

※相談は1人30分です。

場所 福岡市健康づくりセンター

あいれび10階講堂(福岡市中央区舞鶴2-5-1)

相談担当者 不動産鑑定士、行政書士、社会保険労務士、弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、土地家屋調査士

問い合わせ先 同協議会(県不動産鑑定士協会)

☎(283)6255

☎(283)6256

**福岡県建設労働組合筑紫支部
第36回住宅デー**

無料住宅相談や包丁研ぎなどを行います。誘い合って来てください。

日時 6月9日(日)

午前10時～午後2時

場所 市社会福祉協議会(昇町3-1-01)

問い合わせ先 同支部

☎(922)7118

募集

県男女共同参画表彰 表彰候補者を募集

県は、男女共同参画の実践的な活動を積極的に推進していくため、男女共同参画表彰を行います。部門は「社会における女性の活躍推進部門」、「困難な状況にある女性の自立支援部門」、「女性の先駆的活動部門」の3つです。

この表彰の候補者を自薦、他薦を問わず公募します。

推薦期限 6月21日(金)当日消印有効

※詳しくは、県新社会推進部男女共同参画推進課へお問い合わせください。

☎(643)3391

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

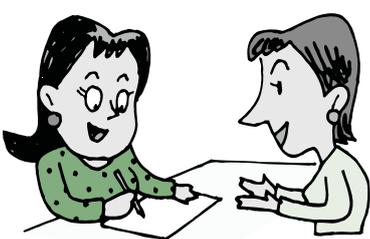
☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392

☎(643)3392



**募集します
赤十字社員**

日本赤十字社は、人々の命と健康を守るために、長年にわたって国際活動や国内での災害救護、医療、血液、社会福祉事業活動を展開しています。こうした活動の大部分が、赤十字の理念や活動に賛同し毎年500円以上の社費(会費)を収める社員や、寄付者の協力によって支えられています。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、2000円以上の社費を収めるときは、口座振替を利用できます。詳しくは日本赤十字社福岡県支部にお問い合わせください。

問い合わせ先

▽口座振替について
日本赤十字社福岡県支部
☎(523)1171
▽その他
日本赤十字社春日市地区(市福祉計画課内)
☎(584)1111
☎(584)1142

**厚生労働省慰霊巡拝
参加者募集**

先の大戦における、次の戦域での戦没者の遺族を対象に、慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 巡拝地域における戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹で、実施時期において原則80歳以下の人

※応募人数が定員を下回った場合、自費参加を了承する人に限り、弾力的運用(戦没者の孫、参加する子・兄弟姉妹の配偶者、おい、めいの参加)を認めています。

○ビスマーク・ソロモン諸島

期日 10月19日(土)～26日(日)(8日間)

定員 20人

申込期限 6月7日(金)

○硫黄島(第2次)

期日 11月12日(火)～13日(水)(2日間)

定員 100人

申込期限 6月21日(金)

○東部ニューギニア

期日 11月9日(土)～16日(日)(8日間)

定員 30人

申込期限 6月21日(金)

※実施時期、期間、人員は、今後変更する場合があります。

申込方法 申込期限までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 市福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111

☎(584)1142

放送大学

10月入学生募集

放送大学は、BSデジタル放送

を利用して授業を行う、国が作った通信制の大学です。心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビなどで学べます。入学相談も随時受け付けています。

入学条件

▽15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば無試験で入学でき、上)であれば無試験で入学でき、学士(教養)の学位が取れます。
▽短大、専門学校などからでも編入学できます。

▽18歳以上は大学院の修士科目生として入学できます。

募集期間 6月15日(土)～8月31日(土)

資料請求・問い合わせ先 同大学

福岡学習センター(〒812-0016 福岡市博多区博多駅前1-14-12 博多織会館3～5階)
☎(473)1365
☎(473)1362
<http://www.ouj.ac.jp>

**グローバル・ウィング2013
参加者募集**

県は、県内青年を躍動するアジア諸国へ派遣し、世界を舞台に活躍する青年リーダーを育成する「グローバル・ウィング2013」の参加者を募集します。

対象 県内在住の18歳以上35歳以下の人(4月1日現在)

研修期間 11月10日(日)～17日(日)

訪問国 ベトナム(ハノイ)・シン

費用 9万9900円

定員 24人

申込期限 6月26日(水)

※申込方法など詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 県青年の翼実行委員会事務局(県庁青少年課内)

☎(643)3386

☎(643)3389

試験

**募集します
平成25年度税務職員(高卒程度)**

税務職員を募集します。

受験資格

▽4月1日において高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人および平成26年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人
▽人事院が右に掲げる人に準ずると認める人

受付期間

▽インターネット(☎<http://www.jinji-shiken.go.jp/juk-en.html>)での申し込み
6月24日(月)～7月3日(水)
▽郵送または持参での申し込み
6月24日(月)～28日(金)(当日消印有効)

申込先 希望する第1次試験地の

人事院地方事務局(所)

試験日時

▽第1次試験 9月8日(日)

▽第2次試験 10月17日(木)～25日(金)のうち指定する日

問い合わせ先

▽筑紫税務署総務課
☎(923)1400
▽福岡国税局人事第二課
☎(411)0031
☎<http://www.nta.go.jp>

**実施します
狩猟免許試験**

県は、平成25年度狩猟免許(網猟、わな猟、第一種銃猟、第二種銃猟)試験を実施します。

開催日 7月31日(水)

試験会場 県福岡西総合庁舎(福岡市中央区赤坂1-18-8)

申込期限 7月22日(月)

○狩猟免許の更新のための講習

日時 6月27日(水)
講習会場 吉塚合同庁舎(福岡市博多区吉塚本町13-50)

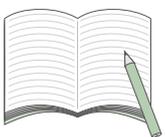
申込期限 6月17日(月)

※申込方法など、詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 福岡農林事務所

☎(735)6123

☎(712)3485



その他

申告、納付の手続きを 労働保険年度更新

平成25年度の労働保険年度更新の手続期間は、6月3日から7月10日までです。事業主の皆さんは、期間中に労働保険料などの申告と納付の手続きをしてください。

手続方法 最寄りの銀行・郵便局などの金融機関の窓口、労働基準監督署や福岡労働局総務部労働保険徴収課または電子申請、郵便で行う

※年度更新手続きに関する詳細については、県下各労働基準監督署または福岡労働局総務部労働保険徴収課に問い合わせるかウェブサイトで確認してください。

問い合わせ先 同労働保険徴収課

(〒812-0001) 福岡市博多区博多駅前2-11-1 福岡合同庁舎新館5階
 ☎(434)98833
 ☎(434)98224
 ① <http://fukuoka-roudoukyoku.jp/site/mhlw-go.jp/>

助成します 快適な住まいづくり

県では、県産木材を活用し、環境に優しく耐久性にも優れた木造住宅の普及促進を図るため、木造住

宅を新築または購入する人に助成金を交付します。

対象 県内で一定の建設基準に適合する住宅を新築、購入する人

募集期限 11月29日(金)

内容
 ▼床面積1㎡当たり2587円(限度額47万円)

▼県内で育成・加工した県産木材の使用量に応じた上乘せ(限度額12万4000円)

※最高限度額は59万4000円です。また、助成金交付対象者の認定は予算の範囲内で先着順です。詳しくは県ウェブサイトを

見るか問い合わせください。
申込方法 住宅着工前に添付図書添えて、県住宅計画課に認定申請書を提出する

問い合わせ先 福岡県建築都市部

住宅計画課民間住宅係
 ☎(643)37331
 ☎(643)37337
 ① <http://www.pref.fukuoka.jp>



未来に
ホッピン!

市民図書館から 絵本の楽しみ

市民図書館(大谷6-24)
 ☎(584)4646 ①(584)3900
 ① <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

子どもと一緒に楽しんだり、一人でゆっくり味わったり、絵本の楽しみ方は人それぞれです。子どもの頃好きだった絵本、子育ての日に会った絵本、かけがえのない思い出とともに心に残る絵本。大人だからこそその絵本の楽しみ方はいろいろあります。大切な誰かと、あるいは一人で、絵本と過ごす豊かな時間をお楽しみいただけますように。



『絵本で子育て 子どもの育ちを見つめる心理学』
 あきたきよみ ますだときえ
 秋田喜代美・増田時枝/著 岩崎書店 019.5ア【棚60】

うれしいとき、悲しいとき、子どもと一緒に開けば、ホッとして、また頑張ろうという気持ちにさせてくれる絵本を、子育てのさまざまな悩みとともに紹介します。絵本と過ごす楽しい時間はもちろん、絵本が子育てや子どもの成長について考えるきっかけとなることを願って書かれた本です。



『絵本で楽しむ孫育て おじいちゃんの出番!』
 くさかやけいこ
 草谷桂子/著 大月書店 019.5ク【棚60】

孫との時間を楽しむには絵本が一番。絵本を読むこつ10カ条とテーマ別絵本リストがあれば、初めてのおじいちゃんも安心です。絵本を間にお孫さんと過ごすヒントをつづります。孫育てをすることで、地域とのつながりが深まることもありそうです。地域に住む大人に見守られて育つ子どもたちは幸せですね。



『ようこそ、絵本館へ』
 あさのあつこ/著 文藝春秋 019.5ア【棚1】

子どもたちを鮮やかに描き続ける作家であり、3人の子どもの母でもある、あさのあつこさんによる絵本ガイド。大切な誰かにプレゼントしたい絵本、大好きな絵本作家、一人の時間に開く絵本、の3つのテーマで紹介。あさのさんの個性が光る文章は、絵本の魅力を存分に伝える上質なエッセイでもあります。

図書館を
もっと身近に
暮らしのなかに

～仕事の情報、
集めています～

図書館には資格の取り方の本ばかりではなく、ハローワーク提供の求人情報や相談窓口の情報、就労支援講座の案内もあります。一度のぞいてみませんか。



6月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。6月1日(土)午後5時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊧(584)7739	
5日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
8日(土)	おませ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場(しゃぼん玉さん) 午後2時～2時30分
9日(日)	みんなで工作～父の日プレゼント作り～(変身写真たて) 午前10時15分～正午、10人、50円 Ⓜ
12日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
19日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
22日(土)	ドッジボール大会 午後2時～3時
23日(日)	楽しいクッキング(ロールサンド) 午前10時15分～正午、10人、100円 Ⓜ 親子であそぼう 午後3時～3時20分
26日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
27日(木)	ニコニコくらぶ(七夕会) 午前10時30分～11時30分、10円 ※いずれか1日のみ
28日(金)	
30日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

ひかりまち 光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 (㊧兼用)	
	すくすく育児相談 午前10時～11時30分
4日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
6日(木)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
8日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
13日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時～4時40分 ※雨天中止
15日(土)	かんたんクッキング(手打ちうどん) 午前10時～正午、10人、150円 Ⓜ
16日(日)	父の日プレゼント製作(手作り風鈴) 午前10時30分～11時30分、10人、100円 Ⓜ
20日(木)	楽しいおはなし会 午前11時～11時30分 マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
22日(土)	トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上
27日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時～4時40分 ※雨天中止

はかつ 毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊧(581)5616	
1日(土)	道場やぶり(夏のビンゴゲーム) 午後2時～3時
4日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
8日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
9日(日)	父の日のプレゼント製作(パパをおうえん!写真立て) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
16日(日)	かんたんクッキング(サンドイッチ) 午前10時30分～正午、10人、150円 Ⓜ
22日(土)	運動あそび バドミントン大会 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
27日(木)	おはなし・だいすき(6月生まれのお誕生会) 午前11時～11時30分
30日(日)	おはなしワンダーランド 午後2時～3時

しろうず 白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊧(593)2801	
4日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
8日(土)	道場やぶり(ニュースポーツに挑戦) 午後2時～3時 トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上
15日(土)	みんなでニコニコ(2歳以上) 午前10時30分～11時30分
16日(日)	父の日プレゼント製作(プラパンでハッピーホルダー) 午前10時30分～正午、12人、50円 Ⓜ
23日(日)	わくわくクッキング(ピーチパバロア) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
27日(木)	ヨチヨチ七夕会(0～1歳児向け) 午前11時～11時40分、10円
28日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
29日(土)	わんぱく広場(ドッジボール大会) 午後2時～3時

子育て広場	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	須玖: 5日(水)、6日(木) 光町: 13日(木)、14日(金) 毛勝: 7日(金) 白水: 11日(火)、12日(水)、19日(水)、20日(木)	午前11時～11時40分	今月の休館日 3日(月)、10日(月)、17日(月)、18日(火)、24日(月)
	親子サロン(1～3歳児向け)	須玖: 21日(金) 光町: 19日(水) 毛勝: 14日(金) 白水: 5日(水)	午前10時30分～(1時間程度)	
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)	須玖: 13日(木)、14日(金) 光町: 6日(木)、7日(金)、26日(水)、27日(木) 毛勝: 5日(水)、6日(木)、19日(水)、20日(木) 白水: 6日(木)、7日(金)、25日(火)、26日(水)		

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所…………… ☎(584) 1111
- いきいきプラザ(市役所西出張所) …… ☎(501) 1134
- すくすくプラザ(子育て支援センター) …… ☎(584) 1010
- ふれあい文化センター…………… ☎(584) 3366
- 市民図書館…………… ☎(584) 4646
- 男女共同参画・消費生活センター…………… ☎(584) 1201
- 奴国の丘歴史資料館…………… ☎(501) 1144
- 市民スポーツセンター…………… ☎(571) 3234
- 温水プール…………… ☎(915) 3500
- 西スポーツセンター…………… ☎(954) 0112
- 北スポーツセンター…………… ☎(592) 3600
- 筑紫野警察署…………… ☎(929) 0110
- 下白水警部交番…………… ☎(501) 1873
- 春日原警部交番…………… ☎(581) 0342
- 春日南交番…………… ☎(596) 0380
- 春日・大野城・那珂川消防署…………… ☎(584) 1191
- 火事の問い合わせ…………… ☎0180(99) 9888
- 春日那珂川水道企業団…………… ☎(571) 7001
- ハート館かすが…………… ☎(513) 1766
- 教育支援センター…………… ☎(517) 0396
- 福祉ばれっと館…………… ☎(575) 2223
- 社会福祉協議会…………… ☎(581) 7225
- 春日北地域包括支援センター…………… ☎(589) 6227
- 春日南地域包括支援センター…………… ☎(595) 8188
- ナギの木苑…………… ☎(595) 0513
- シルバー人材センター…………… ☎(596) 1826

★ 星の館 ～梅雨の晴れ間の星空観察～

白水大池公園星の館では、誰でも参加できる観望会を行っています。いずれも参加は無料です。
初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。

期 日	時 間	内 容
6月1日(土)～2日(日)	午後7時～9時30分	土星のスケッチをしよう
7日(金)～9日(日)		春の夫婦星を探そう
14日(金)～16日(日)		北斗七星から北極星を探そう
21日(金)～23日(日)		大きく見える月を見よう
28日(金)～30日(日)		七夕観望会 織姫と彦星に会おう

上記以外の天体観測もできます。また、市ウェブサイトでは、星の館のさまざまな情報を掲載しています。

開館日/金～日曜日
時間/午後2時～9時(6月1日～9月15日は午後9時30分まで)
下白水209-171白水大池公園内
☎(558) 9099 ☎(558) 9023
✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



なかの としたか
中野 俊隆ちゃん
平成24年6月21日生
(春日原北町)



なかたけ れおん
中武 怜音ちゃん
平成23年6月25日生
(春日原東町)

お誕生日おめでとう!



いわせ たくみ
岩瀬 匠ちゃん
平成23年6月2日生
(桜ヶ丘)



ひらた あきひろ
平田 晃悠ちゃん
平成22年6月30日生
(弥生)



ふかえ みかこ
深江 美佳子ちゃん
平成22年6月29日生
(春日原北町)



あまもと こうが
天本 煌雅ちゃん
平成22年6月12日生
(下白水南)



ま そうせい
磨野 蒼介ちゃん
平成22年6月2日生
(天神山)



うえじ しおん
上治 紫凰ちゃん
平成22年6月1日生
(ちくし台)

8月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。
7月1日(月)(当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

※写真は返却できません。

初めて行った甘木にある温泉のことです。「こんばんは」。脱衣所に入るとふいに声を掛けられました。知り合いかな?と思いました。そうではありません。「こんばんは」と返して着替えていると、次の人も、また次の人も皆あいさつをし合っています。
洗い場や湯船の中でも天気の話や料理の話、「今日はいつもより遅かったね」、などさまざまな会話が聞かれ、みんな知り合いのような雰囲気。私も偶然隣になった人との会話が弾み、楽しいひとときを過ごしました。
温泉の心地よさが人と人とを近くしているのでしょうか。「一人でゆっくり」もいいけれど、たまにはこういうのもいいな、と思いました。
帰るときには「おやすみなさい」と声を掛け合っている様子。次は私も言ってみようかな。

さんぽみち



平成25年6月11日号 No998

発行/春日市
〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5
http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 ☎092(584)1142
info@city.kasuga.fukuoka.jp



■市の人口 (4月30日現在)

総人口	11万1456人	
女	5万7291人	
男	5万4165人	
世帯数	4万5765世帯	
増	転入	1315人
	出生	71人
	その他	6人
減	転出	920人
	死亡	58人
	その他	3人

■春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

お宝文化百選

ユリノキ

奴国の丘歴史資料館に立ち並ぶユリノキは、毎年5月から6月にかけて、花を咲かせます。さまざまな別名を持ち、チューリップに似た黄色の花から「チューリップノキ」、はんてんのような形の葉からは「ハンテンボク」とも呼ばれています。葉の先端は2つに分かれており、他にあまり見ることのない珍しいものです。花を咲き終えた後も、夏の日差しを和らげる木陰をつくり活躍することでしょう。



■社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 ☎(593)7380